

なかつがわ



令和元年 中津川市議会 5月臨時会・6月定例会



防災講演会 講師 福島県相馬市 立谷秀清市長（全国市長会会長）

目次

議会の構成	②
議案	③
予算決算委員会報告	⑥
各会派の平成30年度の取組目標と取組成果	⑦
各会派の令和元年度の目標と取組み	⑧
一般質問	⑨
平成30年度政務活動報告	⑬
議会開催状況／編集後記	⑮

トピックス

- **議会の新体制が決まりました**
 - ・ 改選後の臨時会で、議長、副議長などの役職等が決まりました。(P.2)
- **2020年 東京オリンピック**
 - ・ 聖火リレー県内のスタート地点に馬籠が選ばれました。
- **防災講演会が開催されました**
 - ・ 「災害対応は義理と人情」の演題で東日本大震災からの復旧、復興の取組みとその経験を次の備えに生かせるよう講演会が開催されました。

5月臨時会は、5月15日に開催され、正副議長選挙のほか、常任委員会及び議会運営委員会委員の選任、議会役職などを決定しました。

議事の内容

- ・正副議長選挙
- ・監査委員の選任
- ・常任委員会委員の選任
- ・議会運営委員会委員の選任
- ・特別委員会委員の選任
- ・固定資産評価委員の選任
- ・中津川市税条例の一部改正

議会の構成

議長 勝 彰 副議長 吉村浩平



監査委員 田口文数



【常任委員会】

◆総務企画委員会

◎島崎保人・森 益基・粥川茂和
大堀寿延・吉村浩平・黒田とことろ・糸魚川伸一

◆文教民生委員会

◎吉村孝志・柳松直子・鷹見信義
田口文数・勝 彰・岡崎隆彦
長谷川透

◆産業建設委員会

◎牛田敬一・栢植貴敏・鷹見憲三
三浦八郎・木下律子・水野賢一
宮嶋寿明

◆予算決算委員会

◎鷹見憲三・鷹見信義 議員全員

【議会運営委員会】

◎岡崎隆彦・柳松直子・木下律子
栢植貴敏・島崎保人・吉村孝志
糸魚川伸一

【東濃農業共済事務組合議会議員】

・勝 彰・粥川茂和・宮嶋寿明

【特別委員会】

◆リニア中央新幹線対策特別委員会

◎水野賢一・栢植貴敏・粥川茂和
柳松直子・田口文数・勝 彰
島崎保人

◆議会改革特別委員会

◎三浦八郎・牛田敬一・鷹見信義
大堀寿延・岡崎隆彦・吉村孝志
宮嶋寿明

◆病院・医療等対策特別委員会

◎森 益基・木下律子・鷹見憲三
吉村浩平・黒田とことろ・長谷川透
糸魚川伸一

(◎委員長 ○副委員長)

【選任について同意した各委員】

◆固定資産評価委員

古田永次さん

◆監査委員

今井正義さん

中津川市税条例の一部改正

(全会一致)

議会会派

◆中津川自民クラブ 12名

大堀寿延・栢植貴敏・島崎保人
吉村孝志・森 益基・鷹見憲三
勝 彰・岡崎隆彦・吉村浩平
水野賢一・長谷川透・宮嶋寿明

◆日本共産党 2名

木下律子・鷹見信義

◆市民クラブ 2名

柳松直子・牛田敬一

◆市議会公明党 2名

田口文数・糸魚川伸一

◆無会派 1名

粥川茂和

◆新政会 1名

三浦八郎

◆市民ネット 1名

黒田とことろ

中津川市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

(全会一致)

被災等により保証人を立てられな
い被災者が貸付を受けられるよう、
保証人の必置義務を廃止する等の改
正をするものです。

中津川市火災予防条例の一部改正

(全会一致)

300㎡未満の民泊施設において、
特定小規模施設用自動火災報知
設備を設置することで、住宅用防災
警報器の設置を免除することができ
るよう改正するものです。

中津川市認定子ども園の設置等に関する条例の制定

(賛成多数)

小学校就学前の子どもに対し、一
貫した幼児教育及び保育を実施する
ため、就学前の子どもに関する教
育、保育等の総合的な提供の推進に
関する法律第12条の規定に基づき、
幼保連携型認定子ども園を設置する
ため、条例を定めるものです。

市道路線の変更

(全会一致)

都市計画道路青木斧戸線の整備に
伴い、中津374号線の終点を変更
するものです。

中津川市各種委員等給与条例の一部改正

(全会一致)

最近における物価の変動、選挙時
の執行状況等を考慮し、選挙に伴う
投票管理者等の報酬額を引き上げる
ものです。

平成30年度中津川市繰越明許費繰越計算書の報告

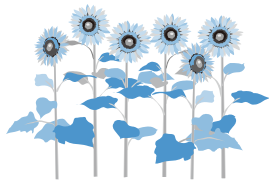
(全会一致)

一般会計は、青木斧戸線道路整備
事業、神坂PAスマートインターチェ
ンジ設置事業他34事業。
国民健康保険事業会計は、阿木医
科一般管理費。
下水道事業会計は、下水道整備事
業中津川処理区並びに坂本処理区。
それぞれの繰越明許費繰越計算書の
報告です。

平成30年度中津川市水道事業会計予算繰越計算書の報告

(全会一致)

地方公営企業法の規定により、
水道事業会計予算の下水道施設改良
事業の繰越計算書の報告です。



(全会一致可決)

中 津 川 市 議 会

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣

日 時	会 場
11月1日(金) 19:00～	阿木公民館・苗木公民館・付知公民館
11月5日(火) 19:00～	健康福祉会館・坂本公民館・かわうえ自然休養村管理センター
11月6日(水) 19:00～	蛭川公民館・福岡公民館・神坂公民館

議会だより ⑤ なかつがわ

[illegible]

政治家が選挙区内の人に年賀状や暑中見舞状などの時候のあいさつ（電報も含む）を出すのは、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。

議会だより ④ なかつがわ

各会派の平成30年度の取組目標と取組成果

中津川自民クラブ

医療体制の充実について

- ・取組理由：1市に二つの公立病院を有しており、財政的にも厳しい現実を踏まえ、効率的な医療体制の構築が必要です。
- ・取組内容：現状の医療体制（財源を含め）の見直しとともに、他市の医療体制及び民間による運営体系も参考に検討しています。
- ・30年度における成果：坂下病院が有床診療所となり、効率的な病院経営が図られつつあるが、医師不足や財政の厳しさが解消できていない状況ではないと考えます。引き続き他県への視察も含め、新しい病院の構築も視野に入れ検討を続けることが必要です。

新政会

地域づくりのための政策提言について

- ・取組理由：チェック機能のみでなく、住民の声を反映した意思決定機関の議会を目指します。
- ・取組内容：積極的な情報の公開、住民の思いを知るための意見交換、議員間の自由討議、地域づくりのための政策提言
- ・平成30年度における成果：チェック機能のみでなく、住民の声を反映した意思決定機関の議会を目指し、積極的な情報の公開、住民の思いを知るための意見交換を行いました。また、先進地の行政視察や地域住民の意見を参考にして、地域づくりのための政策の研究を行ってきました。今後、政策提言としてまとめていきたい。

市民ネット21

文化振興について

- ・取組理由：昨年同様、中津川市の歴史において、ゆかりの賢人を紹介し知名度の向上。
- ・取組内容：葉山嘉樹について調査を行う。
- ・平成30年度における成果：葉山嘉樹没後73年碑前祭を10月14日に実施をし、資料展、シンポジウムを行なった。

無会派

地域農業の振興について

- ・取組理由：地域の特性を活かした農業のあり方を推進する必要があります。
- ・取組内容：まち協条例中に、農業振興に係る組織を規定、地域農業ビジョンの推進、管理を可能にすることです。
- ・平成30年度における成果：農業振興組織の明確な位置づけはありませんでしたが、農業など地域の特性を生かし、地域の活性化に向けた活動を行うと規定されました。

市民クラブ

行政改革について

- ・取組理由：今後、大型事業が予定されている中津川市にとって歳出の削減は、喫緊の課題であり、財源に限られる中での市有施設の在り方や自治体における経費節減、効率化、および市民サービスの向上が行財政改革の柱となるため引き続き提言する必要があるため。
- ・取組内容：市民サービスにつながる事業を検証する。
- ・平成30年度における成果：自治体における経費削減、効率化、市民サービスの向上について一般質問等で提言を行った。
- ・市有財産（施設）運用管理マスタープランの進捗状況について
- ・公用車の管理状況について
- ・新火葬場事業について
- ・聴覚障害の方とのコミュニケーションを図るツール導入について等

市議会公明党

市総合計画前期事業実施計画について

- ・取組理由：総合計画前期3年目の最終年にあたり、進捗状況のチェックです。
- ・取組内容：計画通りに事業が行われているか検証します。
- ・平成30年度における成果：中津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略と併せてもっと課題追求できると良かったです。さらにスピード感のある取り組みを考えています。

日本共産党

学校給食の無料化について

- ・取組理由：少子化対策として、学校教育の無償化の一つにするべき。
- ・取組内容：先進地視察として、11月16日群馬県みどり市を視察。無料化の目的や導入に至る取り組みなどを学びました。
- ・平成30年度における成果：みどり市の視察で学んだことは、①給食費の全額無料化に至った経過として、まず市長が「食育の推進」「定住人口の確保」を目的に無料化を決断したこと。②無料化に必要な市の負担額は2億1600万円。③財源は競艇の利益を充てるなど。中津川市の無料化に必要な金額は約4億円。財源問題が大きな課題となると思います。義務教育の真の無償化や子育て支援策としても重要な施策だと思います。引き続きの課題として今後も取り組みます。

予算決算委員会報告（補正予算）

（6月21日）（賛成多数）

令和元年度 6月補正予算の概要

下記の3つの編成方針により、予算が計上されました。

- ① 国・県補助金等を活用する事業
- ② 寄附金を財源とする事業
- ③ 緊急対応が必要な事業

■補正を行う会計

一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・517,267千円

① 国・県補助金を活用する事業

293,405千円

■公立保育所事業

- ・子ども・子育て支援システムを改修します。
- ・制度周知用チラシを印刷します。

■国土調査事業

- ・当初予算以上に獲得できた県負担金を活用し加子母地区の地籍調査事業を進めます。

■学力向上支援事業

- ・教育の充実、教職員の負担軽減を図るため引務などを支援するスクールサポートスタッフを小中学校へ配置します。

■中津川市の未来を担う人材育成事業

- ・県内の施設を見学し、ふるさと岐阜の魅力の発見や体験をします。実施校8校628人

■公民館総務事業

- ・県の「きふの木で学校まるごと木製品導入支援事業」の採択により、加子母公民館図書室にテابل、本棚、木製おもちゃを購入します。

■B&G海洋センター運営事業

- ・B&G財団からの修繕助成金を活用し、福岡B&G海洋センターの体育館、トイレ等の改修を行います。

【社会資本整備総合交付金が当初予算以上に獲得できたため進める事業】

■道路維持補修事業

- ・坂本68号線法面補修工事など。

■青木斧戸線道路整備事業

- ・改良工事を進めます。

■神坂PASマートインターチェンジ設置事業

■橋りょう新設改良事業

- ・恵那峡大橋詳細設計及び橋梁点検業務委託
- ・黄川橋耐震化補修工事、中津川橋補修工事

■交通安全施設設置事業

- ・通学路明色化工事

② 寄附金を財源とする事業

6,528千円

■ふるさとづくり応援基金管理事業

- ・H31.3.26～31に入金されたふるさと納税を寄付者の意向に沿って、ふるさとづくり応援基金に積み立てをします。

■社会福祉総務事業

- 【寄付者】加藤幸男様 しあわせづくり基金に積み立て、今後の福祉事業に活用します。

■小学校教育充実事業

- 【寄付者】㈱スーパーチェーン主婦の店中津川店 様 小学校図書室の図書を購入します。

■中学校教育充実事業

- 【寄付者】㈱デンソーテン中津川製作所 様 中学校図書室の図書を購入します。

■芝居小屋管理事業

- 【寄付者】浅草観光連盟 様 寄付者の意向に沿って今後の明治座維持補修に活用します。

③ 緊急対応が必要な事業

217,334千円

■企業誘致推進事業

- ・旧高等技能専門校跡地を取得し企業の誘致に活用します。

■消防団員活動事業

- ・退職消防団員110名に対し、市条例に基づき退職報奨金を支給します。

■消防施設建設事業

- ・山口分団第1部の消防器具庫と詰所を統合し、移転します。

■体育施設維持管理事業

- ・サンライフ中津川の地下タンク通気管に腐食が確認されたため取り替えます。



(市民福祉部長)

新斎場建設の現状と今後について

島崎 保人

問

合併以降、効率良い行政運営を図るための施設の統廃合、更には老朽化した施設の更新が必要ということなどで、各種計画に「新斎場の建設」が記述の中に盛り込まれています。しかし、現在候補地の選定に向けた市の動きが見えない現状です。①新斎場建設の総事業費を20億円と仮定して、合併特例債の活用の有無で、市の一般財源持ち出しにどれだけ差が出てきますか。②新斎場を、合併特例債発行期限までにどのような過程を踏んで完成するのですか。

答

①合併特例債活用の際に普通交付税措置が見込まれる約6億6千500万円が差になります。②仮に令和6年度の完成を想定した場合、令和元年候補地の決定、令和2年環境影響調査、地質、現地測量などを行います。令和3年都市計画決定同時に実施設計、令和4年から6年に敷地造成から建設工事完了というスケジュールが想定されることとなります。

(総務部長)



(市長)

坂下診療所の一般病床の復活などについて

木下 律子

問

①昨年10月と今年4月を比べて②入院患者数はどうなりましたか。③外来患者数はどうなりましたか。④職員数はどうなりましたか。⑤関ヶ原診療所は一般病床で10床位が稼働しています。一坂下診療所にも一般病床が欲しいね。が多くの方々の願いです。この願いにどう応えますか。

答

①昨年10月の延べ入院患者数は1千名、今年4月の延べ入院患者数は92名です。②昨年10月の外来患者数は7千566名、今年4月の外来患者数は5千170名です。③昨年10月の合計職員数(常勤換算)は、110.8名、今年4月は、64.4名で46.4名減少しています。④病院長(病院事業部長)2ふたつの公立病院をこれからも同じように維持するのは難しく、機能を変える決断をしました。診療所となつてわずか2ヶ月であり、結果をしっかりと見守り、課題を検討していく段階だと考えています。

(病院事業部長)

問

死後に遺族がすべき手続きは、多くの市役所の課等に出向き、何種類もの資料に同じ内容を記入する必要があります。他市では、お悔やみコーナーを設置し手続きの手間を省く工夫がされています。このような対応を中津川市でも検討する考えがあるのか伺います。

答

ワンストップサービス等の取組みについては、現在の市役所庁舎の状況、形態、スペースにおいては限度があると考えております。そのため、課の窓口の連携でできることについては取り組んでいるところです。今後もICTの活用も含めて継続して利便性を図るよう研究してまいります。

(市民福祉部長)

行政サービスについて

牛田 敬一



平成30年度 各会派の政務活動費収支

(単位:円)

会派	中津川民クラブ (10人)	市民クラブ (3人)	新政会 (2人)	市議会公明党 (2人)	市民ネット21 (1人)	無会派 (1人)	日本共産党 (1人)
使途基準							
調査研究費	591,393	83,443	137,480	146,887	0	23,724	48,641
研修費	0	157,450	83,684	0	0	0	28,030
広報費	0	0	0	0	0	0	0
広聴費	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	0	0	0	0	0	0	0
資料購入費	0	0	0	0	0	0	0
合計額 ①	591,393	240,893	221,164	146,887	0	23,724	76,671
市交付額 ②	1,200,000	360,000	240,000	240,000	120,000	120,000	120,000
返還額 (②-①)	608,607	119,107	18,836	93,113	120,000	96,276	43,329

各会派の令和元年度の目標と取組み

中津川民クラブ

医療体制の充実とリニアを活かしたまちづくり

- ・取組み理由:引き続き、医療体制の充実と、リニアを活用したまちづくりの推進について研究及び検討を進めたい。
- ・取組み内容:先進地への視察を積極的に行い、新たな医療体制(市民病院の再構築)の見直しも視野に入れ、検討し提言を図りたい。

市議会公明党

教育・子育て支援について

- ・取組み理由:子どもを安心して産み育てていける取組みと教育環境の整備充実を求めていきます。
- ・取組み内容:地域、保護者の方に意見を聞き先進的な取組みを参考にし、政策提言をしていきます。

新政会

地域づくりのための政策提言について

- ・取組み理由:チェック機能のみでなく、住民の声を反映した政策提言を行う意思決定機関の議会を目指します。
- ・取組み内容:積極的な情報の公開、住民の思いを知るための意見交換、議員間の自由討議、地域づくりのための研究・研修などにより、政策提言としてまとめます。

無会派

地域農業振興組織の設立について

- ・取組み理由:まち協定に規定された、地域の活性化に向けた活動を行うため、地域の特性を生かした農業のあり方を推進する組織を設立する必要があります。
- ・取組み内容:地域の担い手組織や専業農家の皆さんと協議を重ねて原案を作成し、農業再生協議会に提案します。

市民クラブ

行政改革について

- ・取組み理由:更に厳しくなる社会経済状況の中では、限られた資源(人、物、金、)を活用し、効率的な行政運営を行っていくことが求められており、そのために積極的に歳入の拡大を目指しつつ、市が行う事業の選択と集中が重要と考えています。また、定型業務の効率化や働き方を見直し、専門知識や能力を伸ばし課題解決に注力し、最少の経費(投資)で最大の成果(効果)をあげる組織になるよう提言することが重要と考え、引き続き「行財政改革」に取り組めます。
- ・取組み内容:行財政改革の調査・研究。

市民ネット

教育・保育の場で、環境・人材の充実と地域防災力の強化について

- ・取組み理由:子どもたちの育つ場ではその環境整備・人材確保で丁寧な対応が必要です。地域防災力の強化は災害が多発する日本では重要な課題です。
- ・取組み内容:教育等、防災ともに当市の各計画と照らし合わせ、実現の推進と新規施策の検討をし提言していきます。

日本共産党

リニアのまちづくりについて

- ・取組み理由:中津川市の駅前開発や道路建設、県の濃飛横断自動車道建設、JR東海のリニア駅舎建設・トンネル掘削など大型公共事業が今年度から土地買収や建設工事に入ります。子どもや高齢者など交通事故、土地買収など、市民生活への影響を調査・研究します。
- ・取組み内容:実態調査や他市の取組みの研究や交流に取り組めます。

子どもの上履きと運動の現状について

田口 文数

合わない靴を履いていると、子どもの姿勢は変形し、歩き方まで変わってしまう危険があります。大切な子どもの足には、サイズの合った靴を履かせることが重要です。

1 幼児期から小学校高学年までに、足が変形しないよう足の検査をしてはいかがですか。

2 爪先の余裕、靴の踵が足の踵をしっかりとホールドし、甲を包み、横ブレをしない足に合った良い上履きに変更をしてはいかがですか。

答

1 足の検診については、学校医による定期健康診断の項目の一つとして「脊柱及び胸郭の疾病及び異常の有無並びに四肢の状態」があり、定期健康診断の中で行われています。

2 靴の選択は、小学校では多くの学校が保護者の選択となっています。保護者の経済負担に関わることもありますが、一斉の変更は考えておりませんが、いただいた情報は学校に伝えていき、各学校を通して保護者に対して情報提供させていただきます。

(教育委員会事務局長)



斎場建設について

粥川 茂和

1 最寄りの斎場を残してほしいとの要望がありますが、新斎場の完成後、付知、坂下斎場の活用をどのように考えていますか。

2 最寄りの斎場の存続要望理由は、葬儀会場からの移動距離が伸びることにありますが、どのように理解を求める考えですか。

答

1 坂下火葬場は、新斎場の完成もしくは大規模修繕が必要な段階で廃止する予定です。付知火葬場は新斎場の完成後も当面は存続させる予定です。

2 新斎場は、現斎場と比べ火葬等に係る時間が短縮されます。快適な安らぎのある空間として待合室や景観を整備した施設となるため、市民の皆様からはご理解いただけるものと考えています。

(市民福祉部長)



先取りの観光戦略について

水野 賢一

苗木城跡の人氣は、今や目を見張るものがあり、ここを拠点に地域経済を支えられるような市内全域の観光産業の確立に繋げていく絶好のチャンスであります。地域との役割分担を明確にしながら、今こそ、「選択と集中」という概念のもと、ハード・ソフトの両面から「先取りの観光戦略」が期待されていると思いますが、その方向性について所見を伺います。

答

魅力的な観光地づくりに、おもてなしと受け入れ環境の充実が重要と考えております。苗木城跡の入込客数は年々増加しており、国内外に向けPRをするチャンスと捉えております。やるべきことを洗い出し、優先順位付けをし、地元と協議しながらスピード感を持ち、お客様のニーズや動向を早めに調査、収集し、それに対応していくための事業に今後取り組んで参りたいと考えております。

(商工観光部長)



子育て支援について

鷹見 信義

少子化対策が国家的、国民的な課題になっており、子どもを増やし育て、人口減少に歯止めをかける必要があります。一方で幼い命が虐待によって奪われるという痛ましい事件が後を絶ちません。親だけに子育ての責任を負わせていくようなしくみを変えていかなければいけない。

① 3年間に児童虐待で通報・相談を受けた件数は何件か。

② 児童虐待が多い原因は何か。

③ 相談体制はどうなっているか伺います。

答

① 市への通報件数は、平成28年度が15件、平成29年度が7件、平成30年度が22件です。虐待を含む相談件数は平成28年度が53件、平成29年度が68件、平成30年度が39件です。

② 心理的虐待が9件で一番多く、身体的虐待が8件、ネグレクトが5件となっています。

③ 子ども家庭課で、家庭児童相談員2名、ひとり親家庭自立支援員と兼務の女性相談員1名、保健師1名で相談にあたっています。

(市民福祉部長)



中津川市災害に強いまちづくり計画について

糸魚川 伸一

中津川市災害に強いまちづくり計画第2期計画が先日発表されました。

① 災害に強いまちづくり条例第16条では、各自主防災組織は避難マニュアルの作成に努めなければならぬとなっており、各自主防災組織の避難マニュアルの作成管理や啓発活動は今後どの様に進めて行きますか。

② 防災士について、地域によって人数の偏りはありませんか。今後の計画はどの様にされますか。

答

① 第2期災害に強いまちづくり計画にも、避難マニュアルの作成を促すことを盛り込んでおり、様々な機会を通じて未作成の自主防災会への啓発や、同計画の中で年1回の進捗管理をしていきたいと考えています。

② 地区により、防災士の数に偏りがあるのも事実です。各自主防災会に1人以上の防災士の配置を目指し、今後も防災士の養成講座を開催していきます。

(総務部長)



森林経営管理制度と森林環境譲与税について

三浦 八郎

森林経営管理制度は森林所有者が積極的に管理しない(できない)森林に対して市町村が「経営管理権」を設定し、さらに「経営管理実施権」を設定した業者に委託することで、所有権と管理(利用)権を分離し、所有者に代わって森林を整備しようとするものです。しかし、林業の経営管理や主伐・再造林、自伐林家の取り扱いなど課題もあります。森林経営管理制度と中津川市の林業振興について、今後の進め方を伺います。

答

森林経営管理法では、地球温暖化防止や水源涵養など様々な公益的機能が、国土や国民の生命を守ることに繋がるとして創設されました。森林環境譲与税や既存の森林整備事業を最大限に活用し、森林整備を進めることで、健全で豊かな森林を次世代に引き継いでいくことに繋がります。今後も市民の皆様のご理解と森林所有者の皆様との意識醸成を図りながら中津川市の森林を守っていくことが重要であると考えています。

(農林部長)



平成 30 年度 各会派の政務活動報告

中津川自民クラブ

日 程：平成 30 年 7 月 25 日(火)～ 27 日(木)
視察先：山梨県大月市、静岡県掛川市、静岡県菊川市

内 容：・「ふれあい農園の現状・課題・今後の計画」について
・「掛川市・袋井市病院企業団が開設する中東遠総合医療センターの経緯と経営状況」について

成 果：・「子ども子育て施策の現状と課題」について
・耕作放棄地、遊休農地を集約して活用することとは大変良いことです。現地視察することにより作業している方の声を聴くことは有効であると感じました。
・病院統合に至った要因は、医師不足、経営状況の悪化等当市の状況と類似する部分があり、改めて地域医療を取り巻く課題の多さを理解し、将来に向けた打開策の検討の必要性を感じました。
・菊川市における第 2 子以降の出産助成金は、各自治体において様々な子育て施策を行っている中でも先進的であり、当市においてもこのような施策を取り入れていくべきであると感じました。



掛川市での視察

日 程：平成 30 年 11 月 13 日(火)～ 14 日(水)
視察先：研修先：厚生労働省医政局地域医療計画課、静岡県島田市
内 容：・「地域医療構想・地方の公立病院の今後」について
・「移住定住施策」について

成 果：・団塊の世代が 75 歳になる 2025 年に向け、医療機能ごとに医療需要と病床の必要量を推計して、目指すべき医療提供体制を実現するための地域医療構想の必要性について研修しました。
・地域資源を再確認し、地域の魅力を向上させ、そのことをだれをターゲットに、どのような方法で情報発信するかが重要であるということを改めて感じました。

新政会

日 程：平成 30 年 8 月 2 日(水)～ 3 日(木)
視察先：京都府京都市
内 容：①質問方法スキルアップ研修 初級編・応用編
②京都をつなぐ無形文化遺産について

成 果：一般質問は、議会の監視評価機能と政策立案機能を発揮する方向で進め、そのプロセスには「見える化」が求められていると認識しました。



福岡市での視察

日 程：平成 30 年 11 月 12 日(月)～ 11 月 14 日(水)
視察先：福岡県福岡市 広島県尾道市 岡山県倉敷市
内 容：福岡市の政策イノベーションの取組について
尾道市の歴史的風致維持向上計画について
倉敷市の中心市街地活性化基本計画について

成 果：国や市の補助金制度を最大限に活用され、効率的に使う仕組みをうまく作っており、他から見て魅力のあるものに磨きをかけること、他にないものを生み出すことが大切であると感じました。



倉敷市での視察

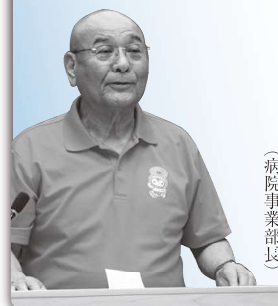
中津川市の医療施設のあり方について

大堀 寿延

問 中津川市民病院は、老朽化が進み法定減価償却期間である 39 年まであと 7 年でありますが、これ以上に問題の先送りをしないためにも、市としてこの病院建替問題に関する結論を導くデッドライン、締め切りを決めた上で、しかるべく意思決定の権限を持った機関の設置が必要と考えます。執行部のお考えをお聞かせしたいと思います。

答 新病院建て替え問題に関しましては、現在の新公立病院改革プランをしっかりと進め、終了後の令和 3 年度に、まずは病院のあり方、医療のあり方に関する検討委員会等を設置し方向性を出すことを考えております。
また、方向性を出した段階で、建て替えという方向になった場合には、新病院建設協議会等や所管する対策室などの設置を考えて参ります。

(病院事業部長)



保育士の確保について

黒田 ところ

問 全国的に保育士不足は問題ですが、当市においても保育士の不足は、長年の課題です。子どもたちの幼少期の大切な時間を過ごす保育園・幼稚園での人材不足はその育つ環境に影響を与えかねません。対策をしっかりと考える必要があると思います。

答 ①当市の常雇保育士の賃金は近隣の市と比較してどうでしょうか。
②新規採用、復職希望の保育士の確保にどういった対策をしていますか。
③近隣の市と比較して、一番高い年間収入額になります。
④中津川市に就職してもらうため、高等学校を訪問し、卒業後中津川市内の保育所等に一定期間勤務すると免除となる修学支援金制度等の説明や大学への就職説明会のほか、大学生保育体験アルバイト、潜在保育士保育体験会を通じ、保育士確保に努めております。復職を希望する保育士に対しては、県の「保育士就職支援資金」を活用いただいています。

(教育委員会事務局長)



当市の自然環境と再生可能エネルギー発電事業について

森 益基

問 太陽光発電パネルの耐用年数はおおよそ 10 年から 20 年と聞きます。現在当市の山腹や原野等に設置されている太陽光発電設備について耐用年数が切れてしまったパネルや付属品等を、そのまま放置されてしまうことが予測されます。こうしたことへの対処、対策のお考えはありませんか。

答 経済産業省資源エネルギー庁は、太陽光発電設備の廃棄等費用の確保に関するワーキンググループを平成 31 年 4 月に設置し、発電事業者による廃棄等費用の積み立てを担保するための施策の検討を始めたことから、今後の国の動向を注視し、法制化された場合は、法に従い指導してまいります。

(環境水道部長)



平成 30 年度

市議会公明党

日 程：平成 30 年 7 月 25 日(水)～ 7 月 27 日(金)
視察先：山梨県大月市、静岡県掛川市、静岡県菊川市
内 容：掛川市・袋井市病院企業団が開設する中東遠総合医療センターの経緯と経営状況について
成 果：病院統合となった要因は、医師不足、経営悪化など中津川市の現状と類似しており、今後の地域医療の課題に打開策の検討が必要です。

日 程：平成 30 年 11 月 13 日(火)～ 11 月 14 日(水)
視察先：東京都千代田区永田町 厚生労働省医政局地域医療計画課、静岡県島田市
内 容：島田市の移住定住施策について
成 果：空き家対策では、HP からワンストップで検索が可能であり、県外からの移住希望者には、家族構成など細かく奨励金を交付するなどをしていました。中津川市でも移住希望者の立場から、政策推進が必要と思いました。



中東遠総合医療センター



掛川市での視察

日本共産党

日 程：8 月 1 日(水)
研修先：保育問題研究所の地方議員セミナーに参加
内 容：「幼児教育の無償化」について
成 果：「幼児教育の無償化」の内容・影響・問題点など学びました。

日 程：11 月 15 日(木)
視察先：東京都国立市
内 容：「国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例」について
成 果：男女平等と多様な性も含めて互いの人権を尊重し、自分らしく生きる社会の実現を目指した条例制定と取り組みを学びました。

日 程：11 月 16 日(金)
視察先：群馬県みどり市
内 容：学校給食の無料化について
成 果：人口減少対策として、市長の決断が議会を動かした事。財源対策など学びました。引き続き、実現できるよう調査・研究します。

各会派の政務活動報告

市民クラブ

日 時：平成 30 年 7 月 30 日(月)～ 8 月 1 日(水)
視察先：富山県滑川市・射水市・氷見市
内 容：滑川市：常任委員会からの政策提案について
射水市：地域公共交通について
氷見市：市街地グランドデザインについて
成 果：当市においても、行政視察や所管事務調査を実施し、課題や要望を提言しているが説得力に欠けるため、滑川市の様に提案する仕組み作りが最優先と感じました。

日 時：平成 30 年 11 月 12 日(月)～ 13 日(火)
視察先：自治体研究社(JA 長野ビル)
内 容：市町村議会議員研修会
議会改革・少子化対策・防災・減災対策
成 果：中津川市議会においても更なる「見える化」を推進する必要と議会チーム力の強化と中津川市議会基本条例をベース(見直しも含め)とした持続的な改革実践の遂行を図ることが必要であり、重要であると認識しました。

日 時：平成 30 年 11 月 20 日(火)
視察先：図書館総合研究所セミナー
内 容：地域防災計画について
成 果：自然災害が各地で発生している、自分の所は大丈夫といった正常性バイアスが働き、防災・減災活動の意識が上がらない。今後も自助や互助で出来る減災活動に注力する必要を改めて認識しました。



射水市での視察



市町村議会議員研修会

無会派

日 程：平成 30 年 7 月 24 日(火)
視察先：滋賀県東近江市
内 容：診療所がある地域において、在宅看取り率が高い理由を確認しました。
成 果：多職種連携が確立されており、地域毎に在宅医療の完結がなされ、特に強い情熱を持つ医師が在勤する永源寺地域が高率だと確認できました。

日 程：平成 30 年 11 月 12 日(月)
視察先：岐阜県飛騨市
内 容：「日本一障がい児者にやさしいまちを目指す」同市の関係施策を検証しました。
成 果：「障がい児者支援ビジョン」を策定、「こどものころクリニック」や「市設グループホーム」の設置などは、当市をはじめ一般的な市行政では実現していないと認識しました。

坂本小学校運動会 が 6月1日に開催されました。

坂本小学校では、平成28年度から9月に開催してきた運動会を暑さや台風の時期を避け6月に開催するようになっています。今のところ市内では坂本小学校だけです。



中津川市消防操法大会



6月16日（日）馬籠ふれあい広場にて開催されました。市内13地区の分団大会を勝ち抜いた17チームが参加し、落合分団第3部が優勝しました。

令和元年9月定例会の日程

8月29日(木)	10時	本会議(初日)
9月9日(月)	10時	一般質問
9月10日(火)	10時	一般質問
9月12日(木)	10時	文教民生委員会
9月13日(金)	10時	産業建設委員会
9月17日(火)	10時	総務企画委員会
9月18日(水)	10時	予算決算委員会
9月25日(水)	10時	本会議(最終日)

議会開催状況 3月27日～6月27日

本会議	(5回)
総務企画委員会	(2回)
文教民生委員会	(1回)
産業建設委員会	(1回)
予算決算委員会	(2回)
議会運営委員会	(4回)
リニア中央新幹線対策特別委員会	(1回)
議員連絡協議会	(1回)

編集後記

▼4月21日に市議会議員選挙が行われ、新しい任期がスタートしました。編集委員の構成も変わり、心新たに取り組みます。
4年間の任期中「市議会だよりなかつがわ」を通じて議会活動をお知らせして行きます。
▼クールビズ推進のため、今年もけんぱちくんポロシャツを着用して議会に出席しています。

新しい議会報編集委員



左から 糸魚川伸一委員 柳松直子委員 吉村孝志委員長
黒田とことろ副委員長 鷹見信義委員 森 益基委員